



当初比微減4600億円 2月県議会21日開会

15カ月予算ベースでは 4700億円台後半に

●2017年度の予算を決める2月県議会に向け、知事査定が始ま

っています。来年度当初予算は、4600億円規模と昨年比弱ですが、補正予算など含む15カ月予算ベースでは4700億円台後半の大幅増となるとみられます。

一方、投資的経費での県の単独事業費は、「坂本龍馬記念館」や「土佐清水合同庁舎」の建設整備などに伴い、当初予算ベースでも昨年比増となる見込みとしています。

中山間対策、交通 スポーツ等機構改革も

●今議会では、組織機構の改革も審議される予

定です。

産学官民連携センターの強化や国際観光推進を行う新たな課の設置、本県の重要政策である中山間対策、および、交通・運輸政策を勧める体制強化として新たな部の設置、現在教育委員会や地域福祉部などが所管しているスポーツ行政を文化生活部へ一元化する等が想定されています。

●代表質問 28日午後には米田議員、3月6,7日の予算委員会には中根、塚地両議員が質問に立つ予定です。皆さんからのご要望をお寄せください。



沢山の人でにぎわった日本共産党北中後援会おもちつき大会 (1月29日)



オンライン
にやんでも通信



をどう克服
するのかが

熱心に語
られ、勉
強になり
ました。

●先月末、日本学術会議の持続可能な開発目標の達成に向けたシンポジウムとNHK文化厚生事業団「考えよう子どもの貧困」に出席。両会議とも、持続可能な社会を作るために、貧困などを克服するのかが

辺野古訴訟支援研究会 辺野古訴訟「福岡高裁判決を問う」

◆とき 2月18日(土)
10:00~12:00

◆ところ 高知共済会館

◆講師 榑原秀訓氏
(南山大学大学教授)

法務研究科法務専攻
名古屋大学大学院法学研究科博士課程後期
単位取得満期退学

主催 高知自治体問題研究所 高知県革新懇 高知自治労連
後援 へのこ訴訟支援研究会

●辺野古新基地建設許さずのご案内